

この度は、オートエクゼ“フロアクロスバー”をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
取付け作業を開始する前に、本説明書を必ず読んでください。
常に最良の状態でご使用いただくために、本説明書をよくお読みいただき、内容を理解された上で正しい取付を行って下さい。

適合車種

ロードスター（ND系）全車 ※マルチボックスは取付不可となります。

ご注意とお願い

- 本説明書に示されている △ 警告マークと △ 注意マークは、取付け、取扱いに関する安全上の事項ですので、必ず厳守してください。
- △ 警告： 警告事項を守らないと生命の危険、または重大な障害につながる恐れがあります。
- △ 注意： 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車を損傷したりするなどの恐れがあります。
- 本説明書で締付けトルクを記載している部位は、トルクレンチを使用して規定トルクで締付け作業を行ってください。尚、締付けトルク値に（ ）がついている場合は、参考値であり、トルクレンチでの締付けは必修ではありません。
- 本説明書に記載されていない取付け、使用方法は絶対に行わないでください。
- 本商品を改造しての取付けは、絶対に行わないでください。
- 作業の安全性と信頼性確保のため、取付け・取り外しの作業は、必ずマツダ販売店・自動車整備事業者にて実施してください。
- 本商品の取付け、取扱い内容につきまして、ご不明な点がございましたら、商品購入先の販売店にお問い合わせください。
- 記載事項をまもらなかった為に発生した不具合につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 取り外した部品の紛失や傷つき、脂などの異物付着がないよう、十分注意してください。

取付け販売店の方へ

取付け完了後、本説明書は必ずお客様にお渡しください。

お客様へ

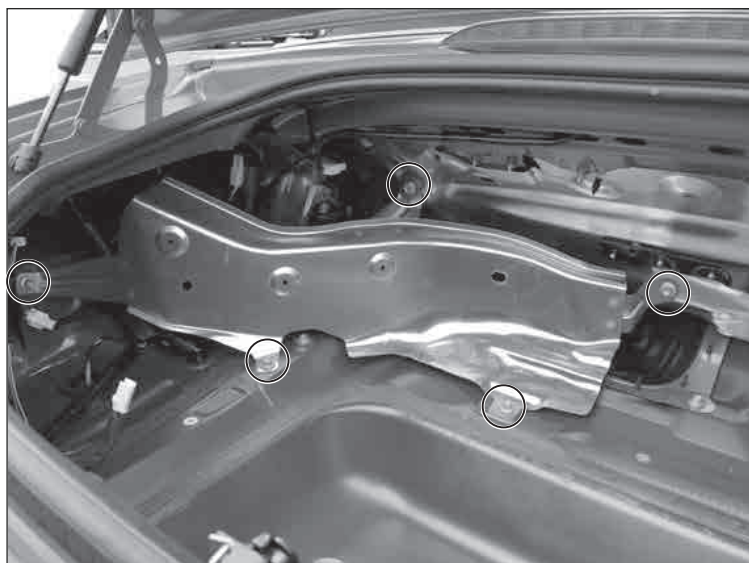
- 本説明書は、他の用品装着時に必要となる場合がありますので取付け完了後も大切に保管してください。
- 本商品を他のお客様にお譲りになる場合は、必ず本説明書もあわせてお渡しください。

1. 構成部品

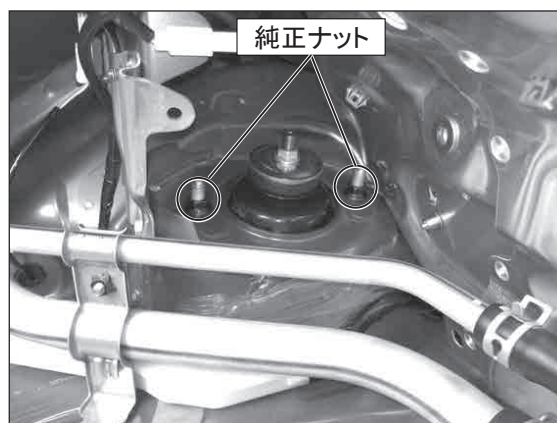
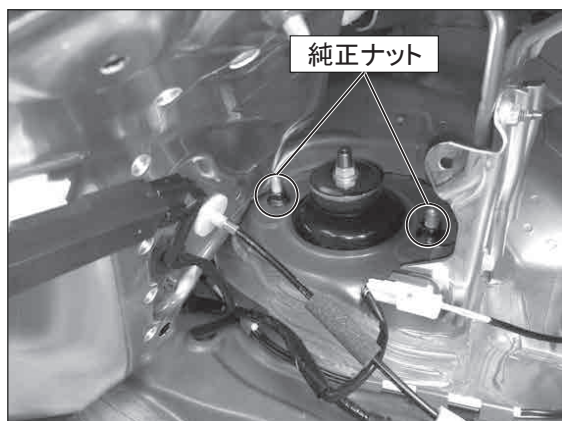
No.	部品名称	仕様	数量
①	リアタワーブレース ロア（RH ブラケット付）	チタン製	1
②	リアタワーブラケット（LHブラケット）	チタン製	1
③	リアタワーブレース クロスバー	チタン製	1
④	L型ステー（ソフトトップ用）	M8ボルト付き	2
⑤	L型ステー（RF用）	M8メスネジ付き	2
⑥	ホーローボルト	M8×20（六角穴付きスタッド）	2
⑦	ヘックスボルト	M10×65	1
⑧	袋ナット	M10	1
⑨	プレーンワッシャー	M10対応	2
⑩	スプリングワッシャー	M10対応	1
⑪	ヘックスボルト	M8	2
⑫	フランジナット	M8対応	4
⑬	プレーンワッシャー	M8対応	2
⑭	スプリングワッシャー	M8対応	2
⑮	スポンジテープ		2
⑯	取付/取扱要領書	本書	1
⑰	タイラップ	150mm	1
⑱	型紙		1

2. 取付要領

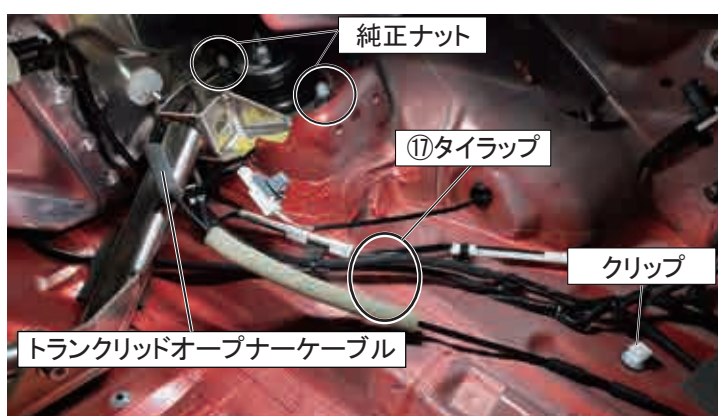
1. トランクマット、トランクエンドトリム、パーテーションボード、トランクサイドトリム(R)(L)、マルチボックス(ロードスターRFのみ)を車両から取外します。
2. フィラーパイププロテクターおよび純正ダイアゴナルブレースを左右とも取外します。



3. 左右のサスタワーのナット(M10/各2個)を取外します。



4. ①リアタワーブレース ロア(RH ブラケット付)、②リアタワーブラケット(LHブラケット)を⑦ヘックスボルト、⑧袋ナット、⑨プレーンワッシャー、⑩スプリングワッシャー、3.で取外した純正ナットを使用して仮付けします。

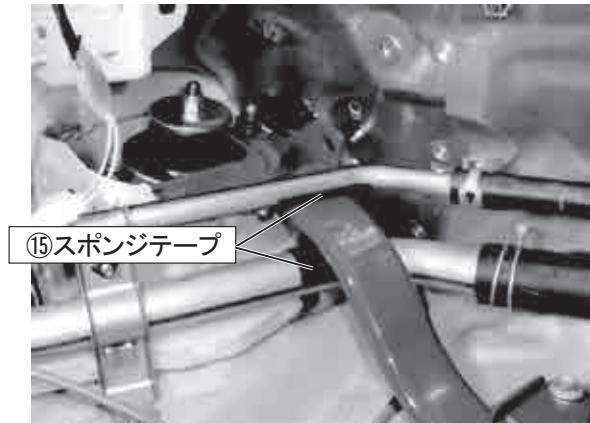


※RH側はクリップからトランクリッドオープナーケーブルを外し、フロアクロスバー上側を通して、既存のハーネス類と⑪タイラップで固定してください。

5. フューエルパイプに⑮スポンジテープを貼り保護してください。

注意:フロアクロスバーとフューエルパイプの間にクリアランスがあるかを必ず確認してください。

クリアランスがない場合は、フロアクロスバーの取付位置を調整するか、フューエルパイプの取付位置を調整(またはフューエルパイプを若干曲げる)して、必ずクリアランスを設けてください。



6. 各部を本締めします。

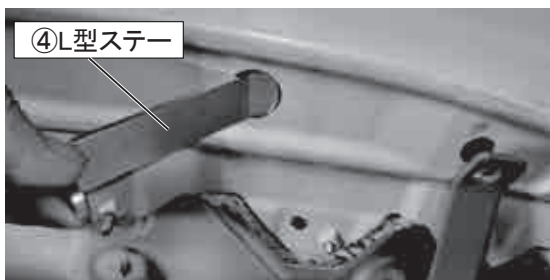
締付トルク: アッパーマウント固定ナット 49～59N・m

⑧袋ナット 39.2N・m

7. 純正ダイアゴナルブレースを左右共に復元します。
8. トランクトリム加工要領書を参照し、トランクトリム、フィラーパイププロテクターを切除加工します。
9. 加工したパーテーションボード、トランクサイドトリム(R)(L)を車両に復元します。



10. 【ソフトトップ車】下図を参考に、車体のサービスホールから④L型ステー(M8ボルト付)を差込み、⑫フランジナット(M8)を使用して③リアタワーブレース クロスバーを車体に仮組します。



【RF】下図を参考に、車体外側からフレームの間に⑤L型ステー(M8メスネジ付)を差込み、位置を合わせます。

次に⑥ホーローボルトを六角穴を手前にして、⑤L型ステー(M8メスネジ付)に2回転文ねじ込みます。⑫フランジナット(M8)を使用して③リアタワーブレース クロスバーを車体に仮組します。



11. 下図を参考に①リアタワーブレース ロア(RH ブラケット付)と③リアタワーブレース クロスバーを⑪ヘックスボルト、⑫フランジナット、⑬プレーンワッシャー、⑭スプリングワッシャーを使用して仮組します。



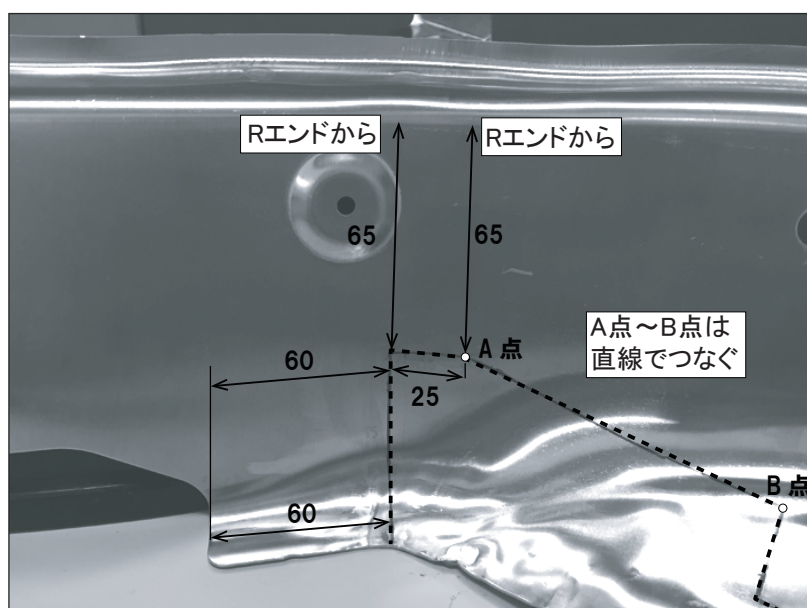
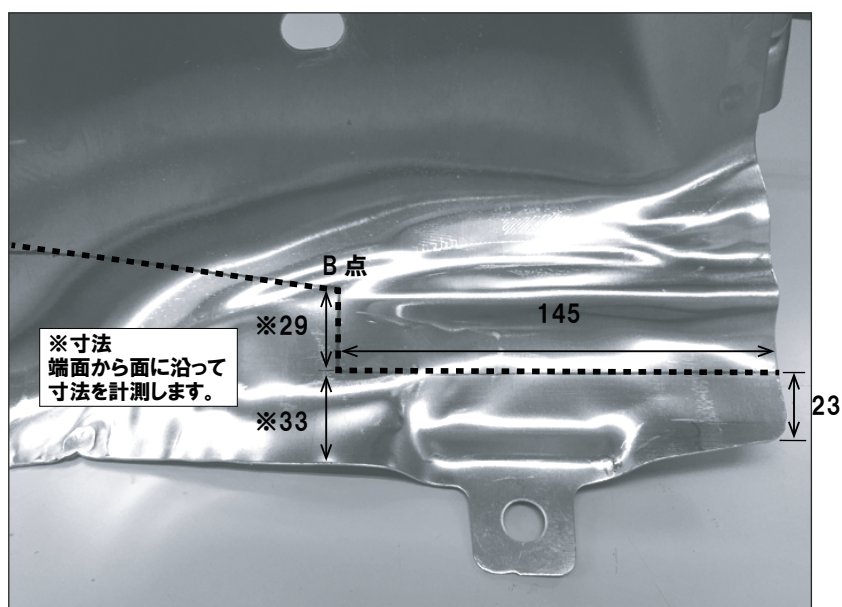
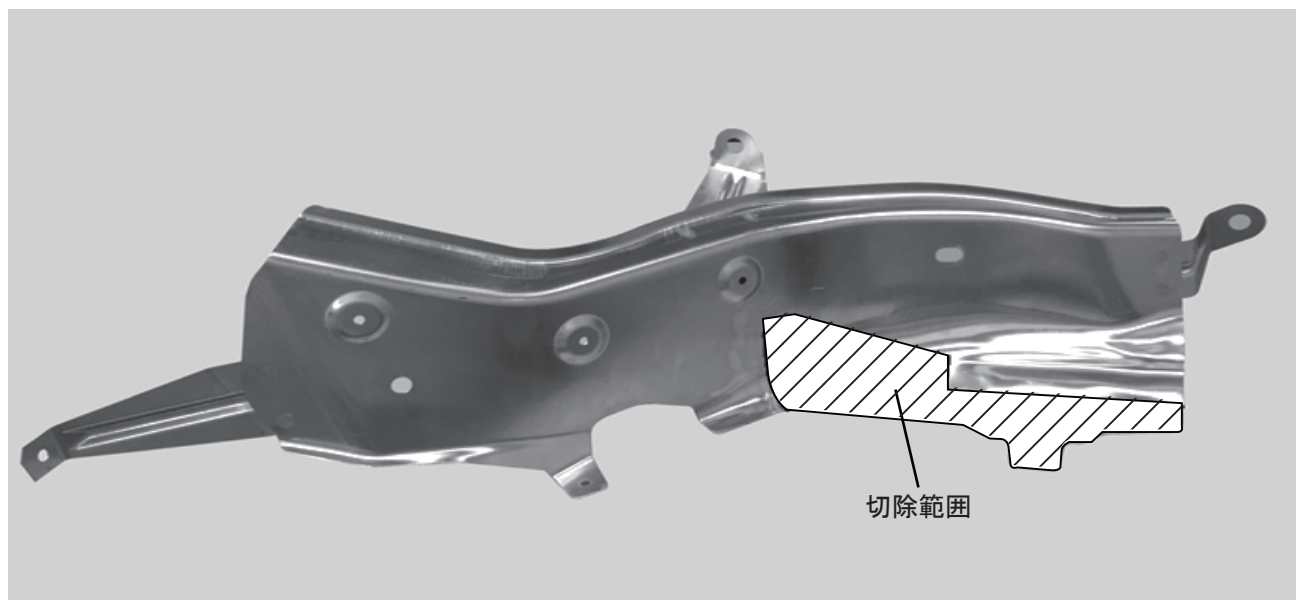
- ⑪ヘックスボルト
- ⑫フランジナット
- ⑬プレーンワッシャー
- ⑭スプリングワッシャー

12. 10.と11.で仮組した各部を本締めします。

締付トルク:⑫フランジナット 16~27N・m

13. トランクマット、トランクエンドトリムを車体に復元して作業完了です。
※マルチボックスは取付不可となります。





トランクトリム切除作業

- ・⑱型紙を使用して下図のように切除してください。

